学校番号	1101

令和８年度　工業科

教科	工業	科目	機械製図Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	機械製図　（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力を育てる。さらに本格的に「機械製図」を学ぶ。
前期の終わりには、希望する生徒がいれば機械製図検定を実施し合格を目指します。
以下のことを強く意識して授業に参加してください。・提出物の提出期限は、厳守します。
・課題の未提出は厳密に評価されます。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
機械製図の基本を学び，器具・機械の設計製図に至るまで段階を追って学習する。
【思考力、判断力、表現力等】
機械に関する基礎知識を，ICTを積極的に活用し機械製図を行います。
【学びに向かう力、人間性等】
実際にボルトや平歯車、フランジなどの設計製図を行うことでものづくりの手順を学びます。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	機械製図に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、ものづくりの基本となる製図を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	機械製図に関する諸課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	機械製図に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	製作図	・寸法記入 ・寸法公差 ・はめあい ・表面性状 ・スケッチ	a:製図に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに，図面などを正しく読み，作成できる力を身につけている。 b:図面などの作成において問題を的確に把握し，機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現する力を身につけている。 c:図面などを作成することに興味・関心をもち，機械製図の意義や役割を理解して，主体的に学習に取り組もうとしている。	図面 ワークシート	図面	行動観察 振り返りシート
後期	機械要素の製図	・ねじの基本 ・ねじの製図 ・軸およびキー・ピン ・フランジ形軸継手 ・歯車ポンプ	a:製図に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得するとともに，図面などを正しく読み，作成できる力を身につけている。 b:図面などの作成において問題を的確に把握し，機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現する力を身につけている。 c:図面などを作成することに興味・関心をもち，機械製図の意義や役割を理解して，主体的に学習に取り組もうとしている。	図面 定期考査 ワークシート	図面 定期考査	行動観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度